

# 「プラス」として新たに整備されました

## ゾーン30ってなに？

区域全体に時速30キロ規制を行う交通安全対策のことで、六郷小学校周辺は平成25年からゾーン30に指定されています。住民が車からおびやかされることなく、安心して暮らすことができる区域づくりを目的としています。

## 「ゾーン30プラス」でなにが変わるの？

ゾーン30に加えて、狭さくなどの構造物を設置しています。他にも路面表示や横断歩道のカラー化により、ドライバーへ注意を促しています。



## 交通安全は「みんな」の意識から —「ゾーン30プラス」で伝えるメッセージ—

車と歩行者が衝突した場合、車の速度が時速30キロを超えていると歩行者の致死率が急上昇し、事故の重大性が高まります。命を守り、事故を防止するためにはドライバーと歩行者、お互いが交通ルールを守る意識が大切です。



7月15日、町と大仙警察署が連携し「ゾーン30プラス」について通勤者や地域の方々にPRし、安全運転を呼びかけました。



県内初

# 六郷小学校周辺が「ゾーン30」

## 「ゾーン30プラス」交通安全対策の内容

### ①車のスピードを抑制するために

構造物を設置することで、道幅を狭くしています。また路面表示等によりドライバーに道幅を狭く感じさせることで、車の減速効果が期待できます。

ドライバーの皆さまは「運転がしづらい道路」にご理解いただき、安全運転をお願いします。



### ②ドライバーへ注意を促すために

「ゾーン30プラス」の区域内へ進入する道路の入口に、看板や路面表示を設置しています。

ドライバーに「ゾーン30プラス」の区域内であることを知らせることで、車の速度や歩行者に対して注意を促します。



## 交通安全は地域の願い — 今回の整備について六郷地区で生活する方々の声 —

日ごろから六郷地区をよく運転していますが、整備の効果があると感じました。道路の狭さや新たな表示のおかげで、運転が慎重になり、歩行者や通学する子どもたちにも気づきやすくなったと思います。これからも「ゾーン30プラス」区域を中心に交通安全対策が広がることを期待しています。

六郷新町在住  
美郷町交通指導員 鷹觜さん



狭い道路でも歩道が分かりやすく、子どもたちがより安全に通学できるようになったと感じます。道路のどこを歩けばいいのか、表示と合わせた指導もしやすくなりました。子どもたちの通学路は住宅の整備や地域の特性によって今後も変化と思うので、柔軟な対策をこれからも期待します。

六郷旭町在住  
六郷小学校PTA会長 坂本さん



地域の笑顔を守るため、町では引き続き交通安全対策に取り組んでいきます。

道路管理に関すること  
交通安全対策に関すること

問●町建設課 建設管理班 ☎0187(84)4910  
問●町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903